

明智地域自治区まちづくり懇談会

令和 7 年7月30日（水）明智地域自治区まちづくり懇談会が開催されました。本懇談会では、明智町で策定している地域計画に基づき進めているまちづくり活動の内容について、恵那市長、市職員、明智地域自治区会長・副会長、まちづくり団体代表者、地元市議会議員の間で意見交換が行われました。また、吉田地域活性化委員会「すわがね部会」が中心となり、今年3月に完成した「すわがねスカイデッキ」の視察も実施されました。現地では「サロンふれあい」の皆様によるコーヒーの提供もあり、参加者の交流が深まりました。懇談会の詳細につきましては、明智地域自治区運営協議会公式ホームページ「まいまいあけち」に掲載しております。ぜひ、下記 QR コードからご覧ください。



明智町の人口（令和 7 年 8 月 1 日現在）

	現 在	前月比	前年比
総数	4,461 人	△6 人	△117 人
男性	2,170 人	△6 人	△54 人
女性	2,291 人	0 人	△63 人
世帯数	1,978 世帯	1 世帯	△28 世帯

発行：

明智地域自治区運営協議会（明智振興事務所内）
恵那市明智町 843 番地 1 ☎ 26-6862

協力：

明智町自治連合会、明智こども園 まいまいあけち HP
明智小学校、明智中学校
恵那南高校、明智振興事務所
明智コミュニティセンター



明智地域の未来を共に考える



～公共施設多機能化に関するアンケートのお願い～

恵那市では、平成29年3月に「公共施設等総合管理計画」を策定し、市内公共施設の機能（サービス）の維持を重視しながら、複合化や集約化を推進しております。明智地域自治区運営協議会におきましても、「明智町新公共施設検討委員会」を立ち上げ、利用者への説明会や若者世代へのアンケート調査を実施し、公共施設3施設（明智コミュニティセンター・明智文化センター・明智かえでホール）を集約した多機能施設の整備について検討を進めております。つきましては、今後の新施設のあり方を検討するにあたり、皆様からご意見をいただきたく、アンケートを実施いたします。ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、アンケートへのご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様からいただく貴重なご意見は、今後の地域づくりにとって大きな力となりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

下記のQRコードからWebアンケートにご回答ください。

（紙のアンケートをご希望の方は、振興事務所窓口でも配布しています）

【回答期限】令和7年9月30日（火）まで

【お問い合わせ】明智地域自治区運営協議会（明智振興事務所内）

0573-26-6862

明智町の新しい施設はどんな施設がいいですか？

QRコード（インターネット）



<https://logoform.jp/form/Jxgv/1175277>

令和8年度地域まちづくり活動補助金対象事業を募集します

明智町では

- 「賑わいと活気のあるまち」
- 「安心していつまでも住み続けられまち」
- 「若者を中心とした地域力の向上」
- 「郷土の魅力と誇りを次世代へ」

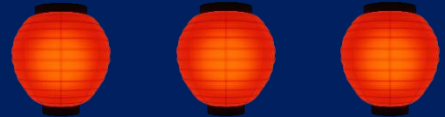


を基本理念にまちづくりを進めています。

明智が抱える様々な問題を解決し、こんなあけちにしたい！こんな活動がしたい！という方はぜひ下記の方法で応募してください。

- ☐ 内容 基本理念に基づくまちづくり活動を募集します。（例）空き家の活用、お祭りの継続方法、人が集える場所づくりなど恵那市の審査で認められた場合は最大50万円までの助成があります。
- ☐ 募集期間 令和7年9月8日（月）～10月31日（金）
- ☐ 申込要件 明智町内で活動する5名以上の団体
- ☐ 応募方法 「まいまいあけち」HP内の申請書をダウンロードして提出
- ☐ HP <http://maimaiakechi.com/>
- ☐ 問い合わせ 明智地域自治区運営協議会（明智振興事務所内）
0573-26-6862

ぎおん祭りあんどんコンクール開催



毎年恒例のあんどんコンクール審査会が8月5日（火）に行われ、町内の小学生を中心に出展された作品の中から各賞が決まりました。観光協会明智支部から表彰状と副賞が贈られました。

最優秀賞：新村 ^{よしあき} 佳秋さん（小6）「明知鉄道」

優秀賞：藤田 ^{ななみ} ななみさん（小4）「花火」・堀 ^{おうじろう} 央次朗さん（小6）「花火大会」

三宅 ^{はるた} 晴大さん（小4）「大正村ぎおん祭り」

佳作：小木曾 ^{めい} 愛衣さん（小2）「納涼花火大会」・吉田 ^{りゅうじ} 竜二さん（中2）「ちょうちん」

松村 ^{さくら} 咲来さん（小5）「夏のはじまり」



まいまいくらぶ「魚つかみ体験 2025」



7月26日（土）に明智中学校横川広場で「魚つかみ体験 2025」が開催されました。

明智こども園の園児、明智小学校児童ら親子約70名、明智中学校ボランティア8名が参加しました。昨年は天候の影響で、明智小図書館下で行いましたが、今年は川に網を設置しアマゴを放流しました。猛暑日での開催となりましたが、川の水は冷たく気持ちの良い中での魚つかみを行う事ができました。参加した子ども達は、つかんだ魚と楽しい夏の思い出を持ち帰りました。



9月イベント情報

7日、21日（日）大正村朝市

20日（土）大正村奉仕作業

明智町納涼花火大会お礼

皆様のご協力により明智町納涼花火大会を無事に開催する事ができました。

ありがとうございました。

明智町納涼花火大会実行委員会





令和7年度(8/1)

年長児 22名 年中児 12名

年少児 10名 未満児 13名

全園児 57名

～楽しかった夏まつり！！～

はっぴを着た年長さんが中心になって、おみこしを担ぎ、「わっしょい!わっしょい!」とまつりの合図で始まり、盛り上げてくれました。

年長さんの手作りたこやきやチョコバナナ、水鉄砲、紐引きなど、それぞれのお店を回りながら、まつり気分を味わうことができました。



明智小学校

【児童数】 1年生:14名 4年生:34名

2年生:27名 5年生:21名

3年生:19名 6年生:23名

明智小学校/ようこそ恵那市へ

検索

明智中・恵那南高等学校とコラボのあいさつ運動

7月2日(水)に、明智中学校とコラボであいさつ運動を行いました。小学校では「先取りあいさつ」ができるように取り組んでいます。地域でもあいさつができるように児童会が企画し、中学校の生徒会の皆さんの力を借りて今回の動きとなりました。知っているお兄さんお姉さんも一緒に立ってあいさつをしてもらい、いつもより活気がある登校風景でした。7月11日(金)には恵那南高等学校ともコラボのあいさつ運動を行いました。



中学生と恵那市の未来を語る会

7月28日(月)に、恵那市役所の議場において「中学生と恵那市の未来を語る会」が開催されました。これは、恵那市議会議員と市内の中学校の生徒会の代表者が参加し、恵那市の未来について中学生の意見を伝えたり、提案を行ったりするものです。今年度は、「恵那市の魅力について」というテーマをもとにして、意見交流を行いました。

明智中からは生徒会執行部の3名が参加しました。明智小・中で行ったアンケートの結果、明智町の魅力のトップ3は、「お祭り」「自然」「街並み」であり、これらを未来へ残していくための考えを堂々と発表してきました。



恵那南高校

恵那南高校には、3年次生になると生徒が自分で授業を選ぶことができる「自由選択科目」というカリキュラムがあります。今年度は、毎週火曜日の5、6時間目に、学校の内外で学んでいます。「郷土芸能」では、恵那地区の伝統芸能である岩村町の太鼓を練習します。年度末の発表会に向けて、岩村太鼓櫓や、学校の体育館で練習しています。そのほかにも明智ゴルフ場で実際にゴルフをする「生涯スポーツ」や、フィールドワークを通して恵那地区のまちづくりについて学ぶ「観光資源研究」など、多くの授業があります。



恵那南高校ホームページはこちらから



明知城に関する資料より



明知城に関する一次史料は戦国時代のものが最古です。天文 20(1551)年の書状(『明叔慶俊等諸僧法語雜録』)に触れられる「明民城」で、明知民部の城という意味でつかわれ、その民部は遠山景行と考えられます。去年の発掘調査ではこの時期のものと考えられる陶片が本丸から多数出土しました。この時期は遠山氏が東濃東部を支配していた時期で、岩村、苗木、明知を中心に一大勢力となっていました。その周囲には武田氏、今川氏、織田氏、そして後の徳川氏など、戦国時代を代表する武将たちが取り巻いていました。

こうした情勢から明知城は戦火を経験します。天文 24(1555)年には今川氏と対立した小渡(豊田市旭町)の鱸氏を援護するため出陣したところ、今川方の阿摺衆に逆襲されて明知まで攻め込まれました。

元亀3(1572)年に岩村遠山氏の後継者問題をきっかけに武田氏と織田氏の紛争が発生した時には、遠山氏内部でも対応が分かれるものとなりました。『明知年譜乾』には、景行は数々の戦功をあげて、信長から「海道一の鬼入道」と賞されていたと書かれています。岩村は武田方に付いたのですが、明知遠山家の当主、景行は 12 月の上村合戦で織田方の主将として参戦しました。しかし奮戦の末討死しました。景行のなくなったとされる上矢作町の山中には景行をしのび、明治 44 年に遠山塚が築かれています。

恵那市教育委員会文化課

恵那市社会福祉協議会明智支部 ぬくたい食堂を開催しました



恵那市社会福祉協議会明智支部では地域交流、多世代交流、地域の居場所を目指し、地域のボランティアや中学生ボランティアと共に誰でも利用できる「ぬくたい食堂」を開催しています。3回目は7月29日(火)に明智コミュニティセンター主催の明智っ子クラブと同時開催し、学童クラブの子ども達、民生児童委員、地域の方、中学生ボランティア、地域ボランティア、約135名が参加しました。初めに防災士：岩井慶次さんの「楽しく学べる防災教室」にて防災クロスロードゲームを行い、その後、エアベッドや段ボールベッドの設置体験を行いました。皆で楽しく学んだ後に、地域のボランティア「とまとの会」と中学生ボランティアが地域の方が寄附して下さった野菜を使い作ってくれたカレーを皆で食べました。約150人分のカレーはあっという間に無くなりお腹いっぱい楽しい時間となりました。参加された地域の方は「災害時の勉強もできたし、カレーも美味しくて良かったよ」と話してくださいました。



みんなの コミュニティセンター

明智コミュニティセンター 令和7年9月

令和7年度 恵那三学塾 後期市民講座の申し込みが始まります！

9月13日(土)午前9時より、恵那文化センター・市民会館・各コミュニティセンターで後期市民講座の申し込みが始まります。講座の詳細は、広報えな9月号と同時配布される「恵那市民大学ガイドブック 恵那三学塾 2025 後期」にてご確認ください。明智コミュニティセンターでは、運動講座・クラフト講座・料理講座・歴史教養講座など新規講座10講座、全23講座ご用意しています。

ご不明な点がございましたら明智コミュニティセンターまでお問合せください。

問合せ先: 明智コミュニティセンター (0573) 26-6927

受付期間	9月13日(土)～22日(月) 9時から17時まで
WEB 申込	9月14日(日) 午前9時から
再受講申込	9月18日(木) 午前9時から
再受講 WEB	9月19日(金) 午前9時から
※申し込み初日の9月13日(土)は午前8時30分より整理券を配布します。	



シュトレンとローゼルティー



ミニトートバッグに
ポタニカルエコプリント



初心者のための
歩いて学ぶ山城基礎知識



招き猫絵付け教室



心も身体も
わくわく楽しいフラダンス

夏休みこども講座を開催しました！

夏休み期間中、明智コミュニティセンターでは夏休みこども講座を3講座開講し、延べ40名の小学生の皆さんが参加してくれました！最初は緊張した様子の子ども達でしたが、活動が進むにつれて笑顔が溢れ、楽しそうに作品作りをする姿が見られました。

オリジナルミニ畳作りに参加したお子さんは「趣味で集めているおもちゃを飾るため参加しました。このミニ畳におもちゃを載せたら、とてもおもちゃが映えそうです」と、嬉しそうに話していました。



電気まわりのトラブル
お悩みに対応致します。
お気軽にお問合せ下さい。



い N.D.K 有限会社 **成瀬電気工業**
TEL 0573-54-2400

大正カツ丼・五平餅
えなハヤシ・里いもコロッケ

大正村の
お休み処 **庵** いおり

☎0573-54-2276 毎木曜定休日

水廻りのトラブル
リフォームならおまかせ
水まわりマイスター
地域に貢献する
会社をめざします!

KEINANJ
(有) 恵南住宅設備
恵那市明智町1641-1
TEL 0573-54-2094

衣類にやさしく、手仕上げにこだわり

中村クリーニング

〒509-7705 恵那市明智町 864-1
TEL&FAX (0573)54-2336

**exterior
K-Works**

外構工事一式
各種アルミ工事
カーポート・フェンス・ウッドデッキ etc.

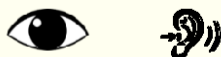
恵那市明智町1497-1
大島 一輝
TEL 090-1628-9451



創業明治三十一年
味噌・漬物・醤油・
(米、麦、豆)こうじ・
麴加工商品の製造元

マルコ醸造 (株)
電話:0573-54-3188

日常生活での見え方・聞こえ方のお困り事は
ございませんか？



視力・聴力の無料相談・無料検査をご利用下さい

補聴器のお試しレンタルはいつでも可能です

眼科の眼鏡処方箋を **電話 0573-54-3104**

安心して任せられる 岐阜県眼科医会指定店



メガネ・補聴器・宝石・時計のオ ク ダ

営業 午前9時半～午後6時 火曜日定休



株式会社 **恵那ジビエ**
代表取締役 **藤本 勝彦**

〒509-7731 岐阜県恵那市明智町854-5
携帯 090-3389-3328
e-mail : fuji99@ruby.ocn.ne.jp